

TOKYOINK NEWS

No.21

東京インキニュース
2014.3


当社の製品群は「安心・安全」「防災・減災・復旧」「環境・エコ」をコンセプトに開発を推進しています。

代理店通信 10  茨城県

今回はテラセルの販売にご協力頂いている、「和知商事株式会社」様からのご意見やご感想を紹介します。

茨城に浸透するテラセル擁壁工法

テラセル® 擁壁工法

 和知商事株式会社 営業開発課長 安藤 常男

私達の営業拠点である茨城県は、関東地方の北東部に位置し、北に八溝山、東に太平洋、県西南部に関東平野を有する多彩な地形であるがゆえに、安全かつ条件にあったインフラ整備には多種多様な改良工事が求められます。その為、これまでに多数の補強土壁工法をご提案して参りました。そのような折、切土部に何か施工性の良い工法を探していたところ、テラセル擁壁工法に出会いました。早速、東京インキ(株)の担当者様に勉強会を開催して頂いたところ、社内でも評判が良く、この工法はこれから活用の可能性が広がってゆくであろうと考え営業主力商品として期待が高まりました。

今回、この工法をご採用頂いた現場は、茨城県大洗町の道路改良工事（水戸土木事務所発注）で、当初設計は間知ブロック積でした。しかし①現場の法尻が民地で借地するのが難しく、下からブロックが積み上げられない②ブロックを仮置きするスペースが無い③法肩の道路を片面通行にしておかなければならない、という3つのスペース上の制約が重なりました。そこで元請業者様に、狭いスペースでも人力施工が可能であるテラセル擁壁工法を提案させて頂きました。

この工法の大きな利点として①間知ブロックでは専門の職人が必要であったが、テラセル擁壁工法では普通作業員でも施工が可能である点 ②人力施工が可能で大型重機を必要としない点 ③コンクリート基礎が不要である為、コンクリート養生期間がなく工期が短縮できる点の3つがあります。

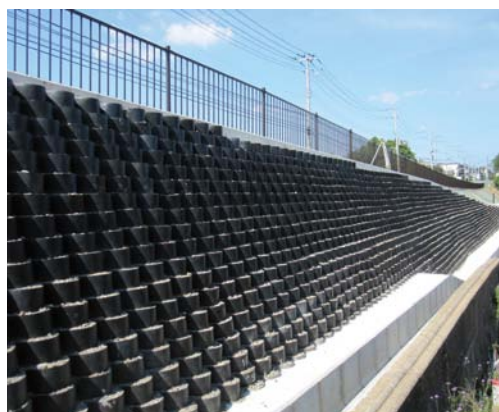
実際にお客様からは「材料が軽く持ち運びがしやすい、人力施工ができる、そして何よりも、狭いスペースで施工ができて工期が短縮できた」とお言葉を頂きました。

現在、テラセル擁壁工法は、茨城県内でも着実に実績が増えております。切土部でも間知ブロック工法では難しい曲線部加工がある場所や、使い方は違いますが、テラセルを崩れた法面に貼って保護し緑化をするテラセル法面保護工法など様々なご要望に応じることが可能です。以上、多くの点で優れた工法であるとご分り頂けるのではないかと思います。

茨城県は3月11日の震災被害や昨秋の台風被害と度重なる天災に見舞われました。これからも復旧・防災対策・減災を重点に営業展開していくことが私達の責務と考えております。



左側 鴨志田さん 右側 安藤課長



大洗友部線



和知商事株式会社



エコで未来を考える
茨城エコ事業所 AAA

ホームページをリニューアルしました

和知商事

検索 

テラセル® 擁壁工法

圏央道のビッグプロジェクトで採用!!

— 首都圏中央連絡自動車道茂原地区整備工事 —

■ テラセル擁壁工法採用の経緯

当初設計はブロック積工法でしたが、工期短縮と開通を急ぐため施工性が良く短工期にも対応可能なテラセル擁壁工法を採用頂きました。

■ テラセル施工時の感想

南海辰村建設(株)茂原地区整備工事 下川所長

開通を急いでいた圏央道で調整池面積約 6,000 平米を短期間で仕上げる為、当初ブロック積工法での設計でしたが、ブロックの製造納期、施工期間を考慮すると、違う工法に変更しなければ間に合わない状況になっていました。そこで色々な工法を比較した中で、熟練工を必要とせず誰でも施工ができ、尚且つ工期短縮が可能なテラセル擁壁工法にて施工が可能か検討し、ネクスコ様と協議いたしました。

開通を最優先する中で、ネクスコ様のご了解を頂きテラセル擁壁工法での施工が決定しました。

施工性、経済コスト、誰でも施工が可能という点を考慮すると、これからも色々な現場で活用できる工法に育っていくのではと思っております。



南海辰村建設(株)の皆さん

左から高岡さん、池田副所長、下川所長、高山さん、荒木さん

■ テラセル擁壁工法 PR

テラセル擁壁工法は、ブロック積工法に変わる画期的な工法です。施工スピードが速いのはもちろん、誰でも簡単に施工することができます。ブロック積工法代替工法にはぜひテラセル擁壁工法をご用命下さい。

〔圏央道について〕

圏央道(首都圏中央連絡自動車道)は首都圏の都心からおおよそ半径 40km~ 60km に位置する延長約 300km(千葉県内:約 95km)の道路です。今回テラセルを採用頂きました工区は千葉県内木更津東 IC~東金 IC までの区間になります。

工事名: 首都圏中央連絡自動車道
茂原地区整備工事
発注者: 東日本高速道路(株)
関東支社木更津工事事務所 様
施工会社: 南海辰村建設(株) 様
施工時期: 2012年11月30日~2013年11月30日
使用品番: TW-150
施工面積: 約6,000平米
勾配: 1:0.5



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.
<http://www.tokyoink.co.jp>

本社	〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4	TEL.03-5902-7627
生産技術部	〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4	TEL.03-5902-7628
札幌営業所	〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1	TEL.011-784-7772
仙台営業所	〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18	TEL.022-274-3531
新潟営業所	〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25	TEL.025-245-3141
名古屋支店	〒452-0813 名古屋市西区赤城町 112	TEL.052-503-3721
大阪支店	〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28	TEL.06-6761-0077
広島営業所	〒738-0023 広島県廿日市市下平良 1-5-13	TEL.0829-34-4100
福岡支店	〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5	TEL.092-503-8979